

## 平成 30 年度 愛知県病院団体協議会における取組について (1)

構想区域名	名古屋・尾張中部地域医療連携構想推進協議会（東地区）
自主的協議会名	名古屋東部地域医療連携推進協議会
<p>&lt;活動の内容&gt;</p> <p>○ 平成 30 年 10 月 20 日(土):第 4 回名古屋東部地域医療連携推進協議会 全体会議開催。</p> <p>【内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 名古屋・尾張中部構想区域医療構想推進委員会(平成 30 年 9 月 6 日開催(予定)の報告について</li> <li>2. 地域医療構想調整会議の活性化に向けた医療機能の定量化指標について—埼玉県の例</li> <li>3. 地域医療構想調整会議の活性化に向けた医療機能の定量化指標について—大阪府の例</li> <li>4. 全体ディスカッション</li> </ol> <p>参加者：55 施設、111 人</p> <p>○ 平成 31 年 3 月 16 日(土):第 5 回名古屋東部地域医療連携推進協議会 全体会議開催。(南部協議会と合同開催)</p> <p>【内容】</p> <p>日時:2019 年 3 月 16 日(土)15:00 ~</p> <p>場所:キャッスルプラザ(名古屋)</p> <p>【内容】</p> <p>平成 30 年度 第 2 回 名古屋・尾張中部構想区域地域医療構想推進委員会 報告(太田圭洋東部会長) データから考える名古屋の医療(産業医科大学 公衆衛生学教授 松田晋哉先生)</p> <p>参加者:名古屋市南部地域医療連携推進協議会より 33 施設 70 名、名古屋市東部地域医療連携推進協議会より 22 施設 49 名 合計 119 名</p> <p>○協議会役員会を開催(毎月)</p> <p>平成 30 年 4 月 14 日(火)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 新任者挨拶</li> <li>2. 23 月 17 日全体会議を終えて・・・病院団体協議会等の自主的協議における協議開催方針や公的医療機関等 2025 プランについてディスカッション</li> <li>3. 各種病院団体会合等から情報交換</li> <li>4. 事務局の引き継ぎについて</li> </ol> <p>平成 30 年 5 月 17 日(木)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「新公立病院改革プラン」又は「公的医療機関等 2025 プラン」に対する意見交換</li> <li>2. 西三河南部西構想区域の地域医療構想推進に向けた意見交換</li> <li>3. 各種病院団体会合等から情報交換、会員と共有すべき事項</li> <li>4. 非稼働病床を有する医療機関への地域医療構想推進委員会の対応方針等に関する意見交換</li> </ol>	

## 名古屋・尾張中部地域医療連携構想推進協議会（東地区）（NO. 2）

平成 30 年 6 月 14 日（木）

1. 非稼働病床を有する医療機関に対する地域医療構想推進委員会の対応方針等に関する意見交換
2. 6/6 社会保障審議会医療部会 地域医療構想の進捗状況等について
3. 大阪府の地域医療構想における「病院連絡会」について
4. 名大病院の「第2回 名古屋・尾張中部地域 医療連携推進協について
5. 次回名古屋東部協議会全体会について

平成 30 年 7 月 26 日（木）

1. 次回名古屋東部協議会全体会について
2. 地域医療構想の進め方について

平成 30 年 8 月 16 日（木）

1. 次回名古屋東部協議会全体会について
2. 地域医療構想の進め方について
3. 役員病院の幹部人事異動情報

平成 30 年 9 月 13 日

1. 10/20 名古屋東部地域医療連携推進協議会 第4回全体会議
2. 8/16 地域医療構想調整会議の活性化のための地域の実情に応じた定量的な基準の導入について
3. 9/6 平成 30 年度第1回名古屋・尾張中部構想区域地域医療構想推進委員会
4. 愛知県地域医療構想区域における動向

平成 30 年 10 月 18 日（木）

1. 10/20 名古屋東部地域医療連携推進協議会 第4回全体会議の準備
2. 11/26(月)愛知県医師会医療圏医療協議会への意見交換

平成 30 年 11 月 22 日（木）

1. 10/20 名古屋東部地域医療連携推進協議会 第4回全体会議の結果報告
2. 地域医療構想に関するワーキンググループ検討状況
3. 愛知県／名古屋・尾張中部医療圏での検討状況について

平成 30 年 12 月 13 日（木）

1. 平成 30 年度第1階愛知県医師会医療圏医療協議会(12/3)の情報共有
2. 今後の進め方検討

平成 31 年 1 月 10 日（木）

1. 埼玉県方式の検証について
2. GW 稼働アンケート
3. 次回全体会候補日時の設定

平成 31 年 2 月 14 日（木）

1. 埼玉県方式の検証について
2. GW 稼働アンケート
3. 第5回全体会(南部協議会と合同開催)

平成 31 年 3 月 14 日（木）

1. GW 稼働アンケート
2. 2/18 開催の地域医療構想推進委員会(調整会議)の結果共有
3. 第5回全体会(南部協議会と合同開催)の準備

## 平成 30 年度 愛知県病院団体協議会における取組について（２）

構想区域名	名古屋・尾張中部地域医療連携構想推進協議会（西地区）
自主的協議会名	尾陽包括ケアの会
<p>&lt;活動の内容&gt;</p> <p>○平成 31 年 3 月 31 日現在：会員施設 67 施設</p> <p>※名古屋西部・海部東部地域包括ケア推進協議会（尾陽包括ケアの会）</p> <p>○平成 30 年 7 月 25 日（水） 病院相談員連絡会議を開催（14 施設、15 名出席） 於：鵜飼リハビリテーション病院</p> <p>○平成 30 年 8 月 9 日（木）：第 3 回役員会を開催 新任等役員について 名古屋・尾張中部構想区域地域医療構想の推進について 病院相談員連絡会議について 30 年度活動予定について 於：名古屋第一赤十字病院</p> <p>○平成 30 年 8 月 9 日（木）：第 2 回総会を開催（39 施設 60 名出席） 名古屋・尾張中部構想区域地域医療構想の推進について 29 年度活動報告、30 年度活動予定について 病院相談員連絡会議について（事例紹介 3 施設） 於：名古屋第一赤十字病院</p> <p>○平成 31 年 2 月 7 日（木）：第 4 回役員会を開催 任期満了に伴う役員の改選について 平成 31 年度計画について 於：名古屋第一赤十字病院</p> <p>○平成 31 年 2 月 7 日（木）：第 3 回 総会を開催（24 施設 43 名出席） 任期満了に伴う役員の改選について 平成 31 年度計画について 於：名古屋第一赤十字病院</p> <p>○平成 31 年 2 月 7 日（木）：講演会を開催（39 施設 69 名出席） 演題「院内連携と院外連携」～地域包括ケアシステムの確立～ 講師：社会医療研究所 所長 岡田 玲一郎 先生 於：名古屋第一赤十字病院</p> <p>○平成 31 年 2 月 8 日（金）病院相談員連絡会議を開催（19 施設 30 名出席） 転院・退院調整時の患者情報の共有について、各医療機関の機能・体制等の情報整理について、転院にあたり必要となる手順について 於：名古屋第一赤十字病院</p> <p>※その他</p> <p>○平成 30 年 10 月 4 日（木） 看看連携交流会（16 施設 54 名出席） 於：名古屋第一赤十字病院</p> <p>○シリーズで年 10 回 がん看護基礎研修会を開催（医療機関各所より 541 名参加） がん看護基礎研修シリーズ 抗がん剤治療後訪問看護について 於：名古屋第一赤十字病院</p>	

## 平成 30 年度 愛知県病院団体協議会における取組について（3）

構想区域名	名古屋・尾張中部地域医療連携構想推進協議会（南地区）
自主的協議会名	名古屋南部地域医療連携推進協議会
<p>&lt;活動の内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 平成 30 年 6 月 1 日：名古屋南部地域医療連携推進協議会ホームページ開設。</li> <li>○ 平成 30 年 7 月 3 日：名古屋南部地域医療連携推進協議会役員会を開催。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・役員退任に伴い新役員の紹介</li> <li>・地域医療構想調整会議の活性化に向けた方策について</li> <li>・非稼働病床を有する医療機関への地域医療構想推進委員会の対応方針等に関する意見について</li> <li>・「新公立病院改革プラン」又は「公的医療機関等 2025 プラン」に対する意見等について</li> </ul> <p>上記内容につき、情報共有を図り意見交換をした。</p> </li> <li>○ 平成 30 年 8 月 24 日現在：40 施設加入（有床診療所 2 施設含む。）</li> <li>○ 平成 30 年 10 月 20 日：名古屋南部地域医療連携推進協議会総会を開催。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 30 年度第 1 回名古屋・尾張中部構想区域地域医療構想推進委員会報告。</li> <li>・公立病院改革プラン（緑市民病院）不承認について、愛知県医療福祉計画課、名古屋市病院局より説明。</li> <li>・各病院の災害対策などに関して情報交換。</li> </ul> <p>有床診療所 50 施設に案内送付。 総勢 83 名 34 施設（有床診療所 2 施設）の参加であった。</p> </li> <li>○平成 30 年 12 月 14 日：名古屋南部地域医療連携推進協議会役員会を開催。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・厚労省の地域医療構想等に関する動き</li> <li>・当協議会の全体会議及び講演会開催の予定について</li> <li>・緑市民病院のあり方について</li> </ul> <p>上記内容につき、情報共有を図り意見交換をした。</p> </li> <li>○平成 31 年 3 月 16 日：名古屋南部地域医療連携推進協議会全体会議開催 （名古屋東部地域医療連携推進協議会と合同会議） <ul style="list-style-type: none"> <li>・第 2 回名古屋・尾張中部構想区域地域医療構想推進委員会の報告</li> <li>・「データから考える名古屋の医療」産業医科大学 公衆衛生学教授 松田晋哉先生の講演</li> </ul> <p>南部の参加状況：総勢 70 名 36 施設（有床診療所 4 施設含む）</p> </li> </ul>	

## 平成 30 年度 愛知県病院団体協議会における取組について（４）

構想区域名	名古屋・尾張中部地域医療連携構想推進協議会（北地区）
自主的協議会名	名古屋北部・尾張中部医療連携推進のための協議会
<p>&lt;活動の内容&gt;</p> <p>○平成 30 年 7 月 23 日（月）：協議会役員会を開催          公的医療機関等 2025 プラン等について意見交換を行い、第 3 回全体会議の開催日時を決定。</p> <p>○平成 30 年 10 月 1 日（月）：第 3 回全体会議を開催。          公的医療機関等 2025 プラン（5 施設）の説明。          地域医療構想推進委員会の情報提供。          定量的基準等について意見交換。          22 医療機関から 39 名が参加。</p> <p>○平成 30 年 12 月 19 日（水）：協議会役員会を開催          平成 30 年度第 2 回地域医療構想推進委員会の情報共有を行い、定量的基準について意見交換を行った。          第 4 回全体会議の開催日時及び講演の実施を決定。講師を愛知県地域医療構想アドバイザーに依頼。</p> <p>○平成 31 年 3 月 19 日（火）：第 4 回全体会議を開催          地域医療構想推進委員会の情報提供。          愛知県地域医療構想アドバイザー伊藤健一先生の講演          4 施設から自院の 2025 プランを説明、意見交換。          次期代表幹事には名古屋市立西部医療センター鈴木悟センター長が就任することを決定。          18 医療機関から 54 名が参加。</p>	

## 平成 30 年度 愛知県病院団体協議会における取組について（５）

構想区域名	海部構想区域
自主的協議会名	海部地域医療連携推進協議会
<p>&lt;活動の内容&gt;</p> <p>○平成 30 年 9 月 12 日：平成 30 年度第 1 回海部地域医療連携推進協議会を開催 10 施設 14 名出席</p> <p>&lt;議題&gt;</p> <p>1. 海部地域の地域医療構想について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 30 年 8 月 29 日に開催された第 1 回海部構想区域地域医療構想推進委員会の報告を行うとともに、海部地域の地域医療構想における今後の動向について情報交換を行った。</li> <li>・新公立病院改革プラン及び公的医療機関 2025 プランに基づき、海南病院、津島市民病院の今後の担うべき役割を確認した。</li> <li>・あま市民病院については指定管理者への変更に伴い、今後調整を図っていく予定。</li> <li>・地域医療構想における研修会の開催費用について補助金が支給されることとなった。今後検討していく予定。</li> </ul> <p>○平成 31 年 1 月 20 日：平成 30 年度第 2 回海部地域医療連携推進協議会を開催 10 施設 15 名出席</p> <p>&lt;議題&gt;</p> <p>1. 愛知県地域医療構想について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定量的指標について、埼玉県方式に対する意見交換等を行った。埼玉県は、南部に大病院が集中し北部に医療機関が少ないため、医療提供体制が愛知県と大きく異なり、指標としてそぐわないのではないか、また、1ヶ月のワンプリングでは、適切な病床機能を反映することができないのではないか等の意見が出された。</li> </ul> <p>2. 研修会の開催について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・慢性期医療の研修会を開催してはどうかとの意見が出された。今後、開催に向けて検討していく。</li> </ul>	

## 平成 30 年度 愛知県病院団体協議会における取組について（6）

構想区域名	尾張東部構想区域
自主的協議会名	尾張東部地域医療連携推進協議会
<p>&lt;活動の内容&gt;</p> <p>○平成 30 年 8 月 27 日（月）：第 2 回尾張東部地域医療連携推進協議会 全体会議を開催 20 施設 41 名出席</p> <p>&lt;議題&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 会則について 新役員体制について 案を提示し全員了承</li> <li>2 非稼働病床について 非稼働病床を有する医療機関から将来展望の説明</li> <li>3 新公立病院改革プラン及び公的医療機関 2025 プランについて <ul style="list-style-type: none"> <li>・公立陶生病院、旭労災病院、藤田保健衛生大学病院、愛知医科大学病院からそれぞれ説明。</li> <li>・当地域での 2025 年の高度急性期の必要病床数は 799 床だが、現時点では、2 大学病院だけで 1,978 床とこれを大きく上回っている。</li> <li>・藤田保健衛生大学病院に、回復期リハビリ病床 60 床、慢性期 10 床を設置予定。</li> </ul> </li> </ol> <p>&lt;報告&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 A 病院より、一部病床を回復期リハビリ病床へ変更予定。</li> </ol> <p>○平成 31 年 1 月 29 日（火）：第 3 回尾張東部地域医療連携推進協議会 全体会議を開催 18 施設 43 名出席</p> <p>&lt;議題&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 講演 <ul style="list-style-type: none"> <li>演題 「尾張東部医療圏の地域医療構想について」</li> <li>講師 公益社団法人愛知県医師会理事 愛知県地域医療構想アドバイザー 伊藤 健一氏</li> </ul> </li> <li>2 平成 30 年度尾張東部構想区域地域医療構想推進委員会について</li> <li>3 意見交換</li> <li>4 その他</li> </ol> <p>○令和元年 7 月 30 日：</p> <p>第 5 回尾張東部地域医療連携推進協議会 全体会議を開催予定</p>	

## 平成 30 年度 愛知県病院団体協議会における取組について（7）

構想区域名	尾張西部構想区域
自主的協議会名	尾張西部構想区域病院団体協議会
<p>&lt;活動の内容&gt;</p> <p>○平成 30 年 5 月 16 日：第 3 回尾張西部構想区域病院団体協議会を開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出席病院：総合大雄会病院、一宮西病院、泰玄会病院、山下病院、千秋病院、尾州病院、稲沢市民病院、稲沢厚生病院、六輪病院、北津島病院、一宮市立市民病院</li> <li>・協議内容             <ol style="list-style-type: none"> <li>① 公立及び公的病院以外の参加病院から提出された「2025 年に向けてのプラン」について、各病院が説明し、その後に意見交換を行った。</li> <li>② 地域の有床診療所に「新公立病院改革プラン、公的医療機関等 2025 年プラン、非公的病院 2025 年に向けてのプラン」を送付して、次回までにこれに対する意見をいただくこととした。</li> </ol> </li> </ul> <p>○平成 30 年 8 月 31 日：第 4 回尾張西部構想区域病院団体協議会を開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出席病院：総合大雄会病院、一宮西病院、泰玄会病院、山下病院、千秋病院、尾州病院、稲沢市民病院、稲沢厚生病院、六輪病院、北津島病院、一宮市立市民病院</li> <li>・協議内容             <ol style="list-style-type: none"> <li>① 8 月 1 日に開催された平成 30 年度第 1 回尾張西部構想区域地域医療構想推進委員会の報告、情報共有を行った。                  &lt;有床診療所（産科 19 床）の整備計画に関する議題では、計画を評価するための資料が不足しており議論が不十分であることから、委員会での承認の可否は見送られたことを説明した。&gt;</li> <li>② 新公立病院改革プラン、公的医療機関等 2025 年プラン、非公的病院 2025 年に向けてのプランに対する地域有床診療所からの意見（28 施設中 21 施設から返答）を報告した。</li> <li>③ 7 月 8 日に開催された厚生労働省医政局 佐々木地域医療計画課長による「地域医療構想調整会議の進め方」の講演について、総合大雄会病院の伊藤理事長からレクチャーを行った。</li> <li>④ 有床診療所（産科 19 床）の整備計画に関しては当地区医師会（産科医会・小児科医会）と当団体協議会が検討の機会を持って意見集約を図ることとした。</li> </ol> </li> </ul> <p>○平成 30 年 11 月 12 日：第 5 回尾張西部構想区域病院団体協議会を開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出席病院：総合大雄会病院、一宮西病院、泰玄会病院、山下病院、千秋病院、尾州病院、稲沢市民病院、稲沢厚生病院、六輪病院、北津島病院、一宮市立市民病院</li> <li>・協議内容             <ol style="list-style-type: none"> <li>① 厚生労働省通知「地域医療構想調整会議の活性化のための地域の実情に応じた定量的な基準の導入について」を受けて、愛知県から今後定量的な基準について検討する旨の通知が発出されたことの報告と、定量的指標を利用した事例として埼玉県方式等の概要を紹介した。</li> <li>② 「病床の機能分化と連携推進事業費補助金」を利用した講演会の開催について承認。</li> <li>③ 有床診療所（産科 19 床）の整備計画に関して、当地区での分娩施設の需要に関するデータを集めて次回協議会で議論することとした。</li> </ol> </li> </ul>	

## 尾張西部構想区域（NO. 2）

○平成 31 年 2 月 13 日：第 6 回尾張西部構想区域病院団体協議会を開催。

・出席病院：総合大雄会病院、一宮西病院、泰玄会病院、山下病院、千秋病院、尾州病院、  
稲沢市民病院、稲沢厚生病院、六輪病院、北津島病院、一宮市立市民病院

・協議内容

①愛知県地域医療構想推進委員会の取組として、改革プランを策定している公立病院や公的病院だけでなく、プラン策定医療機関以外の医療機関も含めて地域医療構想を踏まえた 2025 年における役割を協議していくことや、愛知県の実情に応じた定量的な基準の導入を検討する方針であることを報告。

②各病院の埼玉方式の定量的な基準による分析結果を次回協議会で持ち寄ることとした。

③有床診療所（産科 19 床）の整備計画に関して、現在の地域の病床数と分娩件数から判断して将来的に病床が不足することはないと思われることを本協議会の意見として地域医療構想推進委員会に報告することを決める。

○平成 31 年 2 月 13 日：地域医療構想に関する講演会を開催

・演題：「埼玉県の地域医療構想の変遷」

・講師：西村直久（日本医療法人協会 埼玉県支部長）

○平成 31 年 3 月 9 日：地域医療構想に関する講演会を開催

・演題：「尾張西部地域における地域医療構想について」

・講師：伊藤健一（愛知県医師会 理事）

## 平成 30 年度 愛知県病院団体協議会における取組について（8）

構想区域名	尾張北部構想区域
自主的協議会名	尾張北部医療連携ネットワーク会議
<p>&lt;活動の内容&gt;</p> <p>○平成 30 年度第 1 回尾張北部構想区域医療連携ネットワーク会議を開催          日時・場所：平成 30 年 6 月 20 日午後 3 時から春日井市総合保険医療センター会議室          協議内容</p> <p>①平成 29 年度の病床新規開設申請の許認可の最終決定について報告</p> <p>②愛知県健康福祉部医療福祉計画課の課長補佐「久野聖晴様」から「地域医療構想の現状についての講演。」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公的 4 病院の改革プランに則ってのヒヤリングが行われたこと</li> <li>・愛知県における必要病床数の現状と今後の予想</li> <li>・病床機能報告制度の集計結果から回復期が少ない現状</li> <li>・回復期への転換に対する国の補助金の説明</li> </ul> <p>質疑：埼玉県医療政策研究会が独自に設定した「しきい値」で検討すると、回復期がそれほど少ないというわけではなく、急性期で回復期も見ているという実態が紹介されている。愛知県でも同様な再評価を行えないか。</p> <p>③有床診療所の今後について          尾張北部には病床を持つ診療所が 42 箇所存在し、急性期とカウントされている施設が多い、更に、直近の 2 年間で一人の診療実績もない非稼働病床が 13 施設ある。          有床診療所の今後について調査が必要であるということで、出席者の意見が一致し、ネットワーク会議から調査票を送付して返事を待つことにした。</p> <p>④名古屋徳州会病院から療養病床を一般病床に変更したいという希望について          当該院長から、現状の説明が行われ、一般病床不足の問題が提起された。</p> <p>【意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>→病床機能報告で、急性期が過剰されている状況下、急性期の増床は既存の公的病院への影響が必至である。公的病院の立場としては安易に了承できる話ではない。</li> <li>→地域医療を支えてきた当診療圏の公的病院が高度・急性期を面倒見なくて、この地域の医療が適切に提供できるか？従来の貢献を考慮しなければならないのでは？</li> <li>→現実問題として、療養病棟にこの数年間 40 強の患者が収容されている。この療養病床が突然なくなると、療養病床の患者の行き先は確保できるか？</li> </ul> <p>上記の意見から、意見の一致を求めることは今日の段階では難しい判断し、今後の検討課題とした。</p> <p>次回は 6 ヶ月後の秋を予定          有床診療所へのアンケートは回収され、集計した結果を保健所にも提出している。          なお、産科の人工妊娠中絶用の 2 床確保は愛知県産婦人科医会に問い合わせ、既にその指導はなくなっていることも確認した。</p>	

## 尾張北部構想区域（NO. 2）

○平成 30 年度第 2 回尾張北部構想区域医療連携ネットワーク会議を開催

日時：平成 30 年 12 月 20 日（木）午後 3 時から

場所：春日井市民病院 講堂

内容：①講演会を開催

演題：「医療連携ネットワーク法人制度の概要について」

講師：厚生労働省医政局医療経営支援課

医療法人指導官 染谷 輝 氏

②平成 30 年度第 1 回尾張北部構想区域地域医療構想推進委員会（平成 30 年 9 月 5 日）  
の報告

## 平成 30 年度 愛知県病院団体協議会における取組について（9）

構想区域名	知多半島構想区域
自主的協議会名	知多半島地域医療連携推進協議会
<p>&lt;活動の内容&gt;</p> <p>○平成 30 年 5 月 19 日：第 2 回 知多半島地域医療連携推進病院協議会開催（半田市立半田病院） 参加 36 名（病院 16 施設、有床診療所 7 施設）</p> <p>&lt;議題&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 協議会の設立経緯、目的を説明</li> <li>2 新公立病院改革プラン及び公的医療機関 2025 プランを説明 （市立半田病院、西知多総合病院、あいち小児保健医療総合センター、知多厚生病院）</li> <li>3 他の参加病院（国立長寿医療研究センター、渡邊病院、西知多リハビリテーション病院、石川病院、小嶋病院、知多小嶋記念病院、平病院）の将来プランを説明</li> <li>4 構想区域内の非稼働病床を持つ病院（西知多総合病院、国立長寿医療研究センター、知多小嶋記念病院、小嶋病院）から今後の利用計画を説明</li> <li>5 平成 30 年度病床機能報告について（特に、有床診療所の機能選択について）</li> <li>6 市立半田病院の地域包括ケア病棟整備の検討について</li> <li>7 協議会の名称変更について 「知多半島地域医療連携推進協議会」を承認した。</li> </ol> <p>○平成 30 年 11 月 10 日：第 3 回 知多半島地域医療連携推進協議会開催（半田市立半田病院） 参加 34 名（病院 16 施設、有床診療所 4 施設）</p> <p>&lt;議題&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 知多半島構想区域地域医療構想推進委員会の報告について</li> <li>2 非稼働病床について</li> <li>3 「病床の機能分化と連携推進事業費補助金」の事業計画について</li> <li>4 常滑市・半田市医療提供体制等協議会について</li> </ol> <p>○平成 31 年 3 月 2 日：第 4 回 知多半島地域医療連携推進協議会開催（アイプラザ半田） 参加 36 名（病院 16 施設、有床診療所 5 施設）</p> <p>&lt;議題&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 知多半島構想区域地域医療構想推進委員会の報告について</li> <li>2 「地域医療連携推進法人設立のための研究会（仮称）」について</li> </ol> <p>&lt;講演会及び意見交換会&gt; 出席者：40 名 『地域医療構想達成のための方策～地域医療連携推進法人制度の概要と詳解～』 講師：厚生労働省医政局医療経営支援課 医療法人指導官 染谷 輝 氏</p>	

平成 30 年度 愛知県病院団体協議会における取組について（10）

構想区域名	西三河北部構想区域
自主的協議会名	西三河北部医療圏 地域連携推進協議会
<p>&lt;活動の内容&gt;</p> <p>○平成 30 年 9 月 26 日：第 3 回西三河北部医療圏地域連携推進協議会</p> <p><b>【議題】</b></p> <p>（1）地域医療構想の進め方について</p> <p>（2）愛知県地域医療構想の各圏域における動向について</p> <p>（3）既存病床数と将来必要病床数について</p> <p>（4）地域医療構想に関わる各種補助金について</p> <p>（5）ICT を活用した地域医療連携ネットワークについて</p> <p>○平成 31 年 1 月 23 日：西三河北部医療圏地域連携推進協議会研修会</p> <p><b>【講演会】</b></p> <p>演題：「人口減少社会に向けて日本の医療・介護はどう変わるか」</p> <p>講師：国際医療福祉大学 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部学部長 高橋 泰 先生</p> <p>聴衆：西三河北部医療圏の医療従事者 23 名</p> <p>○平成 31 年 2 月 27 日：西三河北部医療圏地域連携推進協議会研修会</p> <p><b>【講演会】</b></p> <p>演題：「西三河北部地域における地域医療構想について」</p> <p>講師：愛知県医師会 理事 伊藤 健一 先生</p> <p>聴衆：西三河北部医療圏の医療従事者 27 名</p>	

## 平成 30 年度 愛知県病院団体協議会における取組について（11）

構想区域名	西三河南部東構想区域
自主的協議会名	西三河南部東医療連携推進協議会
<p>&lt;活動の内容&gt;</p> <p>○平成 30 年 5 月 23 日：西三河南部東医療連携推進協議会平成 30 年度第 1 回全体会議</p> <p>&lt;内容&gt;</p> <p>1. 協議事項</p> <p>（1）役員交代について</p> <p>⇒岡崎市民病院の木村院長の定年により 4 月から早川新院長が就任したため、本協議会の役員についても早川院長に変更する。</p> <p>2. 報告</p> <p>（1）平成 29 年度第 2 回西三河南部東構想区域地域医療構想推進委員会の報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・愛知県がんセンター愛知病院の岡崎市への移管に関する協議について（県事業庁情報提供）</li> <li>・救急医療等を担う中心的な医療機関における地域医療構想を踏まえた役割について（議題）</li> <li>・新公立病院改革プラン及び公的医療機関等 2025 プランについて（議題）</li> <li>・非稼働病床の現状について（議題）</li> <li>・平成 30 年度回復期病床整備費補助金について（報告）</li> <li>・今後の地域医療構想推進委員会の進め方について</li> </ul> <p>（2）愛知県がんセンター愛知病院と岡崎市民病院の統合について</p> <p>⇒統合のコンセプト、ビジョン（展望）とミッション（使命）、両院統合のメリット、覚書の骨子、機能移行のタイムスケジュール、移管・統合後の病床数推移等</p> <p>（3）藤田学園の新病院について</p> <p>⇒病院設計としては 400 床の急性期で診療科は 22 科。急性期としては産科、新生児、心臓血管外科が欠けている。救急は 24 時間 365 日対応できる 2 次救急体制を作ってスタート。400 床のうち ICU・HCU が 40 床。病症機能は高度急性期・急性期を担い、2 次救急患者をしっかり受け入れる。</p> <p>○平成 30 年 11 月 5 日：西三河南部東医療連携推進協議会平成 30 年度第 2 回全体会議</p> <p>&lt;内容&gt;</p> <p>1. 報告事項</p> <p>（1）平成 30 年度第 1 回西三河南部東構想区域地域医療構想推進委員会の報告</p> <p>（2）愛知県がんセンター愛知病院と岡崎市民病院の経営統合の進捗について</p> <p>⇒8 月に完成した岡崎市病院事業将来ビジョンについて説明。愛知病院の経営移管により、がんセンター機能は全て市民病院側に集約し、政策医療も最終的には市民病院側で行う。市民病院は高度急性期、急性期、がん医療、政策医療を担い、愛知病院は軽度急性期、在宅復帰支援を行っていく。</p> <p>将来ビジョン（案）に対して 109 件のパブリックコメントがあった。そのうち 75 件が岡崎市医師会からのものであったため、意見を抜粋して紹介し、意見を踏まえて修正した点などを説明した。</p>	

## 西三河南部東構想区域（NO. 2）

### （3）藤田医科大学岡崎医療センターについて

⇒計画の進捗状況について説明。建物については設計が既に固まっているので、設計に従って建築が進められていく。現在は土台が固まって建物の柱が立ち始めているところ。大型機器はじめ色々な機器や人員配置を詰めだしている状況。

医療スタッフは医師が 100 人前後のほか、看護師はじめその他の医療スタッフ全部で 600～700 人。

病院の成り立ちから救急をしっかり立ち上げることが第一と考えているが、最終的には救急とがん手術が 2 本柱となることを考えてながら様々な設定をしている。手術室にはダヴィンチを入れ、検査部門には PET-CT、リニアックを入れる予定。

## 2. 検討事項

### （1）地域医療構想を踏まえた各医療機関の今後の病床機能等に関する意向調査について

⇒これまでは公立・公的病院に対してのみ調査が行われてきたが、今年度は民間病院にも調査を行うという報告があった。2025 年 7 月 1 日現在の医療機能の状況については、西尾保健所からは藤田医科大学岡崎医療センターの 400 床は今回の調査対象外とのことであった。この 400 床も勘案して地域医療構想を推進していかないと途中から齟齬が生じるという意見もあるため、本協議会でもこの点について意見を伺う。

→本協議会として藤田医科大学岡崎医療センターの構想も加えて地域医療構想の実現に向けて協議してもらえるよう要望する。

## 平成 30 年度 愛知県病院団体協議会における取組について（12）

構想区域名	西三河南部西構想区域
自主的協議会名	西三河南部西地域医療連携推進ネットワーク
<p>&lt;活動の内容&gt;</p> <p>○第7回：平成30年6月25日 23施設60名出席（圏域内病床数換算91.3%）</p> <p>1. 報告確認事項</p> <p>（1）地域医療構想の進め方について</p> <p>（2）愛知県地域医療構想の各圏域における動向について</p> <p>（3）既存病床数と将来必要病床数について</p> <p>（4）地域医療構想に関わる各種補助金について</p> <p>2. 協議・意見交換</p> <p>西三河南部西構想圏域内の病床機能報告についての意見集約</p> <p>3. 講演会</p> <p>「地域医療構想達成のための一方策～地域医療連携法人制度の概要と詳解～」</p> <p>講師 厚生労働省医政局医療経営支援課 医療法人指導官 染谷 輝 氏</p> <p>○第8回：平成30年10月5日 24施設51名出席（圏域内病床数換算89.2%）</p> <p>1. 報告確認事項</p> <p>（1）地域医療構想の動きについて</p> <p>（2）各地域の進捗状況について</p> <p>（3）受入可能病床報告システムについて</p> <p>2. 協議・意見交換</p> <p>西三河南部西構想圏域の地域医療構想推進に向けた意見集約</p> <p>3. 講演会</p> <p>演題：「人口減少社会に向け医療・介護はどう変わるのか」</p> <p>講師：国際医療福祉大学 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部学部長 高橋 泰 氏</p> <p>○第9回：平成31年3月20日 20施設47名出席（圏域内病床数換算89.0%）</p> <p>1. 報告確認事項</p> <p>（1）地域医療構想の動きについて</p> <p>（2）監事選任に関わる要綱変更と監事承認について</p> <p>（3）「定量的基準」に対する病院団体協議会の意見報告など</p> <p>2. 協議・意見交換</p> <p>西三河南部西構想圏域の地域医療構想推進に向けた意見集約</p> <p>3. 講演会</p> <p>演題：「地域包括ケアと地域医療構想」</p> <p>講師：日本福祉大学相談役・名誉教授 二木 立 氏</p>	

## 平成 30 年度 愛知県病院団体協議会における取組について（13）

構想区域名	東三河北部構想区域
自主的協議会名	東三河北部地域医療連携協議会
<p>&lt;活動の内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 平成 30 年 1 月 24 日（水）：東三河北部地域医療連携協議会準備会を新城市民病院にて開催             <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加 6 病院（今泉病院、静巖堂医院、茶臼山厚生病院、星野病院、新城市民病院）</li> <li>・議事                 <ul style="list-style-type: none"> <li>①会議設立の趣旨説明</li> <li>②協議会会則について</li> <li>③代表幹事に新城市民病院綿引院長を、副代表幹事に星野病院の星野院長を選任</li> <li>④名称は「東三河北部地域医療連携協議会」とする。</li> <li>⑤開催は、適時年 2 回程度とする。</li> <li>⑥意見交換：地域医療構想について</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>○ 平成 30 年 8 月 29 日に新城保健所で開催された「平成 30 年度第 1 回東三河北部構想区域地域医療構想推進委員会」を受けて、東三河北部地域医療連携協議会を開催するため関係医療機関と調整したが、調整がつかなかったため、開催できず。</li> </ul>	

## 平成 30 年度 愛知県病院団体協議会における取組について（14）

構想区域名	東三河南部構想区域
自主的協議会名	東三河南部地域医療連携協議会
<p>&lt;活動の内容&gt;</p> <p>○平成 30 年 4 月 1 日現在：会員数 50 施設（内訳：病院 30、有床診療所 20） うち幹事病院 8</p> <p>○平成 30 年 9 月 27 日（木）：第 3 回東三河南部地域医療連携協議会を開催</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 出席医療機関：29 施設（病院 26、有床診療所 3）</li> <li>2. 報告内容：8 月 29 日に開催された県推進委員会の内容 <ol style="list-style-type: none"> <li>① 県推進委員会に対する意見等について（※）</li> <li>② 新公立病院改革プラン又は公的医療機関等 2025 プランに対する具体的方針について</li> <li>③ 非稼働病床を有する医療機関への対応方針について</li> <li>④ 地域医療構想を踏まえた各医療機関の今後の病床機能等に関する意向調査についてなど</li> </ol> <p>※豊川保健所から事前配布された県推進委員会の資料を基に、②③の事項に対し、各会員医療機関から意見を募り、その回答をとりまとめたものである。</p> </li> </ol> <p>○平成 30 年 11 月 7 日（月）：県補助金の交付決定を受けたため、以降の協議会費用が補助金の対象となった。</p> <p>○平成 31 年 2 月 8 日（金）：第 4 回東三河南部地域医療連携協議会を開催</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 出席医療機関：30 施設（病院 25、有床診療所 5）</li> <li>2. 講演：「地域医療構想における病院間の連携について」 講師 日本慢性期医療協会 会長 武久洋三</li> <li>3. 情報提供：2 月 13 日に開催される県推進委員会で使用される議題、資料の紹介 <ol style="list-style-type: none"> <li>① 議題 <ul style="list-style-type: none"> <li>・公立・公的医療機関以外の医療機関の対応方針について</li> <li>・非稼働病棟を有する医療機関に対する推進委員会の方針に基づく対応(案)について</li> </ul> </li> <li>② 資料 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域医療構想推進委員会の活性化のための地域の実情に応じた定量的な基準について</li> <li>・地域医療構想推進委員会の来年度の予定について</li> <li>・地域医療構想を踏まえた各医療機関の今後の病床機能等に関する意向調査の結果について</li> </ul> </li> </ol> </li> </ol> <p>○平成 31 年 3 月 1 日現在：会員数 48 施設（内訳：病院 30、有床診療所 18） うち幹事病院 8</p>	